個別注記表

自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日

丸紅エネブル株式会社

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法によっております。但し、機械装置については会計上定額法を採用しております。

②無形固定資産

定額法によっております。

(3) 繰延資産の処理方法

開業費 開業費は5年間で每期均等償却をしております。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

クレーム対応引当金 当期に販売した商品に関して、当社が修繕等を自己負担で実施することを決定しており、翌期以降に対応予定のものについて、当該金額を合理的に見積もり、計上しています。

仕入契約精算引当金 仕入先との個別契約条項において、当期の仕入代金につき、翌期以降に追加精算を支払う予定のものについて、当該金額を合理的に見積もり、計上しています。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

① 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当該事業年度の末日における発行済株式の種類及び株式数

普通株式 25,000株

(2) 当該事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

該当事項はありません。